

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【公表番号】特表2020-502940(P2020-502940A)

【公表日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-533437(P2019-533437)

【国際特許分類】

H 04 W 72/12 (2009.01)

H 04 W 52/02 (2009.01)

H 04 W 72/10 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 04 W 72/12

H 04 W 52/02 110

H 04 W 72/10

H 04 W 72/04 136

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月28日(2020.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔(TTI)の各々において、セミパーシステントスケジューリング(SPS)リソースのブロックを確立することと、前記複数のTTIのうちの第1のTTIの間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定すること、

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、前記優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、前記第1のTTIの前に生じる、前記複数のTTIのうちの先行するTTIにおいてTTI毎リリース信号を送信することと

を備える方法。

【請求項2】

前記ワイヤレスノードは、ユーザ機器(UE)であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

送信機に、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命令すること

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記TTI毎リリース信号を送信することは、

前記複数のTTIのうちの前記先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信ための方法であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立することと、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、前記優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI毎リリース信号を、前記第1のTTIの前に生じる、前記複数のTTIのうちの先行するTTIにおいて受信することと

を備える方法。

【請求項 6】

前記ワイヤレスノードは、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、請求項 5に記載の方法。

【請求項 7】

デコーダに、前記TTI毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命令すること

をさらに備える、請求項5に記載の方法。

【請求項 8】

前記TTI毎リリース信号を受信することは、

前記複数のTTIのうちの前記先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、請求項5に記載の方法。

【請求項 9】

ワイヤレス通信ための装置であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立するための手段と、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIの間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定するための手段と、

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、前記優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、前記第1のTTIの前に生じる、前記複数のTTIのうちの先行するTTIにおいてTTI毎リリース信号を送信するための手段と

を備える装置。

【請求項 10】

前記装置は、ユーザ機器（UE）であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、請求項 9に記載の装置。

【請求項 11】

送信機に、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命令するための手段

をさらに備える、請求項9に記載の装置。

【請求項 12】

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの前記先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、請求項9に記載の装置。

【請求項 13】

ワイヤレス通信ための装置であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立するための手段と、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、前記優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI毎リリース信号を、前記第1のTTIの前に生じる、前記複数のTTIのうちの先行するTTIにおいて受信するための手段と

を備える装置。

【請求項14】

前記装置は、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、請求項13に記載の装置。

【請求項15】

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの前記先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、請求項13に記載の装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0140

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0140】

[0149]本明細書の説明は、当業者が本開示を製造または使用することを可能にするために提供された。本開示への様々な変更は、当業者には容易に明らかとなり、本明細書で定義した一般原理は、本開示の範囲から逸脱することなく、他の変形形態に適用され得る。したがって、本開示は、本明細書で説明された例および設計に限定されることはなく、本明細書で開示された原理および新規の特徴に合致する最も広い範囲を与えられることとなる。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

【書類名】特許請求の範囲

[C1]

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立することと、前記複数のTTIのうちの第1のTTIの間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定することと、

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、TTI毎リリース信号を送信することと

を備える方法。

[C2]

前記第1のTTIの間に優先トラフィックを送信することを控えること

をさらに備える、C1に記載の方法。

[C3]

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを送信すること

をさらに備える、C1に記載の方法。

[C4]

前記優先トラフィックが、前記複数のTTIのうちの後続のTTIにおける送信のため

に利用可能であることを決定することと、前記後続のTTIは、前記第1のTTIの直後に生じ、

前記後続のTTIにおける前記SPSリソースのブロックにおいて優先トラフィックを送信することと

をさらに備える、C1に記載の方法。

[C5]

前記TTI毎リリース信号を送信することは、

前記第1のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、基地局であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、

を備える、C1に記載の方法。

[C6]

前記TTI毎リリース信号を送信することは、

前記複数のTTIのうちの第2のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記第2のTTIは、前記第1のTTIに先行し、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、ユーザ機器(UE)であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、

を備える、C1に記載の方法。

[C7]

送信機に、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命今すること

をさらに備える、C1に記載の方法。

[C8]

前記複数のTTIの各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、C1に記載の方法。

[C9]

前記TTI毎リリース信号を送信することは、

前記第1のTTIの制御チャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信することを備える、C8に記載の方法。

[C10]

前記TTI毎リリース信号を送信することは、

前記複数のTTIのうちの先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、C8に記載の方法。

[C11]

前記TTI毎リリース信号は、単一のビットである、C1に記載の方法。

[C12]

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔(TTI)の各々において、セミパーシステントスケジューリング(SPS)リソースのブロックを確立することと、前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI毎リリース信号を受信することと

を備える方法。

[C13]

前記TTI毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックを、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースすること

をさらに備える、C12に記載の方法。

[C 1 4]

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを受信すること
をさらに備える、C12に記載の方法。

[C 1 5]

前記複数のTTIのうちの後続のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、排他的な優先トラフィックの使用からリリースされるかどうかを決定するために、後続のTTI毎リリース信号をモニタすること
をさらに備える、C12に記載の方法。

[C 1 6]

前記TTI毎リリース信号を受信することは、
前記第1のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、ユーザ機器(UE)であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、
をさらに備える、C12に記載の方法。

[C 1 7]

前記TTI毎リリース信号を受信することは、
前記複数のTTIのうちの第2のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信すこと、ここにおいて、前記第2のTTIは、前記第1のTTIに先行し、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、
をさらに備える、C12に記載の方法。

[C 1 8]

デコーダに、前記TTI毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命令すること
をさらに備える、C12に記載の方法。

[C 1 9]

前記複数のTTIの各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、
C12に記載の方法。

[C 2 0]

前記TTI毎リリース信号を受信することは、
前記第1のTTIの制御チャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信すること
をさらに備える、C19に記載の方法。

[C 2 1]

前記TTI毎リリース信号を受信することは、
前記複数のTTIのうちの先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、
をさらに備える、C19に記載の方法。

[C 2 2]

前記TTI毎リリース信号は、単一のビットである、C12に記載の方法。

[C 2 3]

システムにおける、ワイヤレス通信のための装置であって、
プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信状態にあるメモリと、
前記メモリに記憶され、かつ前記プロセッサによって実行されると、前記装置に、
優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔(TTI)の各々において、
セミパーシステントスケジューリング(SPS)リソースのブロックを確立することと、
前記複数のTTIのうちの第1のTTIの間に送信すべき優先トラフィックのレベル
が、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定することと、

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、TTI毎リリース信号を送信することと

を行わせるように動作可能な命令と
を備える装置。

[C 24]

システムにおける、ワイヤレス通信のための装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信状態にあるメモリと、

前記メモリに記憶され、かつ前記プロセッサによって実行されると、前記装置に、
優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立することと、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、
優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI
毎リリース信号を受信することと

を行わせるように動作可能な命令と
を備える装置。

[C 25]

ワイヤレス通信のための装置であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セ
ミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立するための手段
と、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIの間に送信すべき優先トラフィックのレベルが
優先トラフィックしきい値を下回ることを決定するための手段と、

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのために
リザーブされていることからリリースされることを示すために、TTI毎リリース信号
を送信するための手段と

を備える装置。

[C 26]

前記第1のTTIの間に優先トラフィックを送信することを控えるための手段

をさらに備える、C 25に記載の装置。

[C 27]

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロック上で、より低い優先度のトラ
フィックを送信するための手段

をさらに備える、C 25に記載の装置。

[C 28]

前記優先トラフィックが、前記複数のTTIのうちの後続のTTIにおける送信のため
に利用可能であることを決定するための手段と、前記後続のTTIは、前記第1のTTI
の直後に生じ、

前記後続のTTIにおける前記SPSリソースのブロックにおいて優先トラフィックを
送信するための手段と

をさらに備える、C 25に記載の装置。

[C 29]

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記第1のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段、ここに
おいて、前記装置は、基地局であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラ
フィックである、

を備える、C 25に記載の装置。

[C 30]

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの第2のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記第2のTTIは、前記第1のTTIに先行し、ここにおいて、前記装置は、ユーザ機器(UE)であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、

を備える、C25に記載の装置。

[C31]

送信機に、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命令するための手段

をさらに備える、C25に記載の装置。

[C32]

前記複数のTTIの各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、C25に記載の装置。

[C33]

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記第1のTTIの制御チャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段

を備える、C32に記載の装置。

[C34]

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、C32に記載の装置。

[C35]

前記TTI毎リリース信号は、単一のビットである、C25に記載の装置。

[C36]

ワイヤレス通信のための装置であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔(TTI)の各々において、セミパーシステントスケジューリング(SPS)リソースのブロックを確立するための手段と、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI毎リリース信号を受信するための手段と

を備える装置。

[C37]

前記TTI毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックを、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースするための手段

をさらに備える、C36に記載の装置。

[C38]

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを受信するための手段

をさらに備える、C36に記載の装置。

[C39]

前記複数のTTIのうちの後続のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、排他的な優先トラフィックの使用からリリースされるかどうかを決定するために、後続のTTI毎リリース信号をモニタするための手段

をさらに備える、C36に記載の装置。

[C40]

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、

前記第1のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記装置は、ユーザ機器（UE）であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、
を備える、C36に記載の装置。

[C 4 1]

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、
前記複数のTTIのうちの第2のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記第2のTTIは、前記第1のTTIに先行し、ここにおいて、前記装置は、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、
を備える、C36に記載の装置。

[C 4 2]

デコーダに、前記TTI毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るよう命令するための手段
をさらに備える、C36に記載の装置。

[C 4 3]

前記複数のTTIの各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、
C36に記載の装置。

[C 4 4]

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、
前記第1のTTIの制御チャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信するための手段
を備える、C43に記載の装置。

[C 4 5]

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、
前記複数のTTIのうちの先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、
を備える、C43に記載の装置。

[C 4 6]

前記TTI毎リリース信号は、单一のピットである、C36に記載の装置。